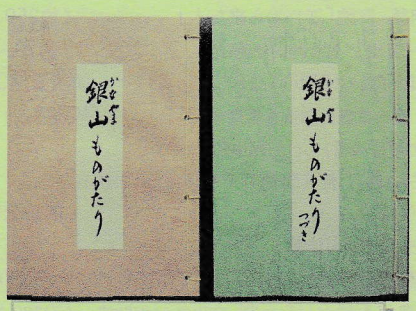
6．詩「江戸から来た人～はるかな時を越えて～」
『銀山ものがたり』より一部修正・洲浜昌三
朗読…松本領太　山本和之

7．詩「石見銀山　五百羅漢」…『しまねの風物詩』より　洲浜昌三
朗読…澤江洋子

8．詩「古代へ遡った港　古龍」…『港湾の詩学』より　洲浜昌三
朗読…堤　浩隆

9．詩「家康つさんの綿入れはんてん」…『島根年刊詩集』より
洲浜昌三
朗読…吉川礼子　田中和子



『銀山ものがたり』『銀山ものがたり つづき』 この 2 冊の本は、仁摩地域まちづくり委員会の助成をうけて、平成 20 年に「石見銀山語りの会」から刊行されました。子どもたちに石見銀山のことを語ろうと思っても、本がなったので、6 人の皆さんが会をつくり、作成されました。形にしておくと、いつか、どこかで、誰かが生かしてくれます。尾村七恵さんの挿絵がたくさんあります。

第二部「石見銀山民謡の旅」

劇研「空」の四人と、民謡「要の会」のみなさん、そして長いあいだ大森で民謡や詩吟などを歌ってこられた河村富久子さんとのコラボです。石見銀山や銀山の民謡を寸劇で楽しく紹介します。なお「要の会」の皆さんは、日本民謡協会の「発掘民謡」で「石見さんや節」が優秀賞に選ばれ、今年十月七日に東京で開催される全国大会で歌われます。大田市にとっても名誉ある快挙です。

【巻き上げ節】【石見銀山大盛の歌】【金堀歌】
民謡・高野　要
三味線・塩見妙子
尺八・河上史郎
詩吟・「石見銀山感懐」岡　義美　作　河村富久子
瓦版売り・松本領太　山本和之（劇研「空」）
詩の朗読・吉川礼子　田中和子（劇研「空」）

劇研「空」の活動

「感動のある舞台の創造」、「地域の歴史・文化の掘り起こしと再創造」「独自性と普遍性の追求」が目標です。詩の朗読や語りにも挑戦します。高校演劇も応援します。民話などの作品化、朗読や劇の脚本作りにも挑戦します。現在は、月に2～3回、市民会館カルチュア一講座「朗読で楽しむ古典・名作」を中心に活動しています。

発表が決まれば、それを目標に練習します。劇の公演が最大の目標ですが、朗読や語り、コラボなど小公演も行っています。

記録としてアンケートや写真なども掲載した会報を19号まで発行しています。舞台発表のDVD（例えば「琴の鳴る浜」など、頒価500円）も原版からコピー可能です。また、台本や会報なども、ご希望があれば、お届けします。